

AOU ニュース

愛されるゲーム場・親しまれる業界

エー オー ユー

AOU ニュース 7月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント

施設営業者協会連合会

〒101 東京都千代田区神田須田町1-4-1

TSI須田町ビル6F

TEL. 03(3253)5671~2

FAX. 03(3253)5688

編集人 AOU広報委員会

発行日 平成9年6月30日

「AOU関東地区店舗管理者研修会」を開催

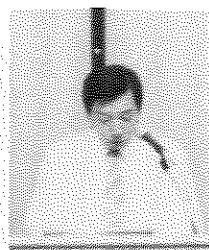


AOU関東地区協議会（中嶋豊彦会長）では6月17日、「AOU関東地区店舗管理者研修会」をホテルパシフィック千葉にて開催した。同研修会には関東地区（新潟、群馬、埼玉、栃木、茨城、千葉）のAOU会員82名が参加、その中で多数の経営者も参加され約7時間の講演を真摯に受講した。

う」と述べられた。

◎講習

○「店舗における適正なる業務のあり方について」



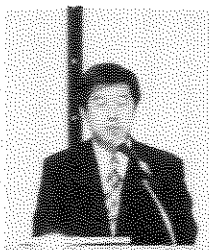
千葉県警察本部生活安全部生活安全総務課

村上 茂課長補佐

営業上の問題を、実例を交えて説明。深夜営業など、一部で行なわれている違法営業や、客とのトラブルによって世間のロケに対するイメージは至極悪いものになっていると説いた。

○「少年犯罪について」

講師／千葉県警察本部少年課
寺嶋 武男課長補佐



千葉県警察本部少年課

寺嶋 武男課長補佐

少年の薬物乱用が社会的問題となっており、その中でも覚醒剤や麻薬を用いるケースが増える傾向にあるなど現状

を説明。それぞれの業のサンブルを示すとともに乱用についての具体的な数字を挙げながら講義が進められ、未成年客を迎える業種としての注意が促された。

○「店舗管理者の任務」

講師／千葉県防犯協会
千葉県風俗環境浄化協会
小松 規矩男専務理事
店舗管理者の任務責任について講義。

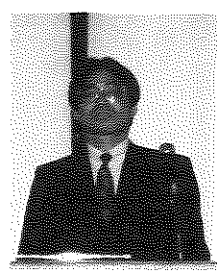
また、事業者などが様々なトラブルに対して迅速な処理が行なえる態勢を整えることが肝要と述べられた。

○「昨今のアミューズメント業界について」

講師／全日本アミューズメント施設営業者協会連合会
櫻井 健雄専務理事

ゲームセンターとメーカーの取引、ゲームセンターと客との取引の関係では、信頼が築けるか否かが事業の成否を決める。また、ロケーションの活性化には、地域の人々の支持とその期待に応える営業者のモラルが大切である。

○「転換期のAM施設運営について」



(株)シグマ 教育グループ

伊藤 真氏

客のニーズが精神的な満足を求める方向へ変化した現在において効果的な営業を行なうために、時代に即したロケについての考え方を説明した。講義の後半にはチェックリストを用いて、日頃の自分の店舗の状況を点検した。この結果を今後の営業に生かしそれぞれのさらなる発展に繋がれるようにと説かれた。

中嶋会長から受講者へ研修会終了証がわたされ、畑研修委員長から地域に対する責任を果たせる店舗管理者になってほしいとの挨拶があり、閉会となった。



協会役員が語る

愛媛県アミューズメント施設業者協会

会長 和田純一

「青少年とゲームセンター」

現在では昔に比べ経済的な面に於いては格段恵まれてはいますが、親の共働き、青少年の幼いころからの過剰とも言える競争などにより、親子間の共有する時間帯が極端に少なくなっています。その結果として、連帯感や責任感の希薄化が指摘され、それをどう補っていくかが重要な社会的テーマとなつてきています。これらは親子のスキンシップや「遊び」を共有することから創り出されますので明るく健全なゲームセンター

青少年の健全育成は、社会の構成員の共通の願いであり、特に関係行政機関PTAなどの諸団体は、従来の縦割りの非効率さを少しずつ改善して、最近では関連業界も含めそれぞれの担当の実務者同志の横の「対話」が多くなっている感じが致します。今までは、それぞれの立場での物差しで判断してきました。横

の「対話」が多ければ多い程、それぞれの立場での物差しの目盛り調整が出来るはずで、最近の新聞に掲載されておりました、青少年の薬物乱用問題に対して、警察の実務者による学校内での講習が行われ、実務者ならではのインパクトのある内容が評判となり、次々とその講習を取り入れる学校が増えているとの事です。これなどもその良い例だと思えます。

私達の業界も青少年は大切なお客様でありますので、各自社会的使命を自覚して地域の人々からの信頼を得るよう努力する必要がありますし、又これが社会的認知度のより一層の向上につながることを確信しています。

業報告及び会計報告は提出原案通り、全会一致で了承された。

◎第2号議案 平成9年度事業計画案及び収支予算案について
議長の指示により、事務局が提出議案を読み上げ、審議の結果、提出原案通り、全会一致で了承された。

◎第3号議案 商品提供について
入江会長より大阪地区において高額商品の違法営業

が目立ち大阪府警の適切な指導と大阪府協会が会員営業所へ巡回指導を行なう等の真剣な努力の結果、自主規制の徹底がはかられ、改善の実を結んだとの報告があった。

長友会長より福岡地区においても違法営業がなされている。営業者は、非会員であるが、このままでは、業界の発展にマイナスとなるので対策を考える必要があるとのべられた。これについて、協議会判断ではなくAOU本部の運営委員会にかけて審議し結果を待つとの結論に達した。

◎その他

組織拡充について沖縄県・鹿児島県各会長より報告がなされ、沖縄においては20会員になったが辞める会員も3社あった。両県ともに引き続き会員拡大に努めるとの報告があった。

仲順沖縄会長より各協議会に警察OBを顧問として配置して欲しいとの要望があり、入江会長は本部に提案するとの回答があった。

長友会長より青少年指導員養成講座は縮小予算で開催されたが全体で、好評であったと報告された。

関東地区店舗管理者研修会(6/17)修了者(県名・氏名・会社名)

- 新潟 日高健太郎(同上)・大野佳之(同上)
- 群馬 麻橋憲二(中央興業(株)) 本宮満(同上) 山本雅久(同上) 千葉裕一(株ラッキー) 吉嶺和浩(同上) 紅谷敏郎(同上) 中村政弘(株シグマ) 清水孝(同上) 西村正和(同上) 丸山忠勝(株ウエップシステム) 福井大介(同上) 中村慎志(株トゴ) 建部誠(同上) 小日向辰也(同上) 依知川歩(同上) 飯塚和弘(テクノ(株)) 松崎智一(同上) 紫尾田真寿(株セガ・エンタープライゼス) 殿塚文雄(同上) 五味豊明(同上) 稲田正一(南稲田商事) 大間知正(B.S.I.) 大間知正幹(同上) 相見将丈(株タイトー) 佐野伊三郎(株後楽園ロコモティプ) 今井誠(同上) 松岡光夫(株ビーエルシー) 倉上正吾(株ナムコ) 斎藤浩(同上) 渡部雅也(株センシ) 笠石光雄(株ユウビ) 土田浩和(株アイモ) 島田昭(同上) 原準一(株京業リース) 柳貴洋(同上) 久保田浩介(同上) 中嶋陽介(同上) 杉浦巧也(コナミ(株)) 金盛堅吾(同上) 木田正之(同上) 福岡三子(株タイト)
- 埼玉 相沢忠男(伊勢崎ナムコランド)
- 栃木 沢目隆(関東スポーツセンター) 荒井秀明(同上) 柳田祐(株たつみ興業) 田崎能文(同上) 柳川敦(同上) 上原茂樹(株宝興業) 志賀大祐(株グッドヒル) 田原一訓(同上) 大盛智之(株ナムコ) 永島正光(南安佐エー) 平井善夫(同上) 松井大輔(丸山工芸社)
- 埼玉 野田豊(株ニココ電子) 鈴木正規(株ナムコ) 渡部正彦(昭和技研工業(株)) 板東孝(同上) 米山英美(株アルコ) 佐藤信(佐藤無線電機音響研究所) 河野孝志(南カワノ) 安部征宏(昭和技研工業(株)) 有賀敏(クラール電子)
- 茨城 森田直亮(株トニー) 石井誠也(プレビ(株)) 成田信吾(同上) 濃野太郎(同上) 遠藤正人(同上) 松本道隆(同上) 吉田英樹(株ナムコ水戸) 岡田賀寿雄(株エービス) 石塚隆(大野商事) 小原英二(同上) 鈴木康正(同上) 島田脩(同上) 川田恒夫(同上) 稲毛裕次(同上)

AOU九州・沖縄地区協議会

5月28日、九州・沖縄地区協議会(長友隆典会長)が開催された(「アークホテル博多ロイヤル」出席8名、委任状2名、来賓AOU入江昭造会長)。

議案審議に先立ち、協議会長友会長より挨拶があり、出席者への謝辞に続いて、今回の総会は事業報告と商品提供について主に審議したいと

述べられた。引き続き来賓の入江会長より青少年指導員養成講座の開催について協議会への労いの言葉を頂いた。AOUの本年の事業活動は引き続き組織の充実・健全な発展を目指しているとの違法営業をしないようにとの挨拶があった。

◎第1号議案 平成8年度事業報告及び会計報告について
議長の指示により、事務局が提出議案を読み上げ、審議の結果、平成8年度事

第36回広報委員会

「AOUニュース」の編集内容
配布方法等につき審議(5/15)

5月15日、第36回広報委員会(川楠俊太郎委員長)が開催された(AOU事務局・会議室、午前11時～午後1時30分、出席者6名)。

同委員会では左記の議題を審議。

◎「AOUニュース」の編集について

前回(8年11月)の広報委員会では、特色ある記事の企画を検討したが、記事の収集は困難であった。そこで特集記事を収集する方法を中心に討議を進めた結果、次のような事項が提案され、それぞれ実施の方向で決まった。

また「AOUニュース」の配付方法について傘下会員へのダイレクトメールについても前回の委員会に引き続き再検討し以下の事項が決定した。

①会員の身近な問題を取り上げて掲載することを目的に、各地域で特派員を選出するか、あるいは立候補者を募り、取材活動を行なう。

②各都道府県の協会長に投稿を求める。

③「AOUニュース」の配付方法について

タイムリーに傘下会員に届

けるため、また各協会の事務処理を簡便にするため従来協会を経由して配布されていたものを、会員に直送する方法を新たに設けることにした。

この方法は希望する協会に適用するが、1会員当たり直送実費が年間1200円必要となる。

◎AOU案内の作成について
AOU案内の作成は、役員改選期にあわせて来期作成する。

◎「ゲームの日」開催イベントについて

この過去2回行なわれたイベントであるが、広報委員会では、「ゲームの日」開催イベントを今後も継続していく方針であることが決まった。この件については、運営委員会でも討議した後、3団体幹部懇親会に申し入れる。

◎「障害者ふれあいフェスティバル」について

今期の開催は東京都協会が担当することを決めた。このフェスティバルはAOUの広報の一環として開催しているもので、社会へのアピール効果を高めるために、招待する対象者を再考することとした。

第7回調査研究委員会

「店舗数と設置機械台数」調査報告等につき審議(6/4)

6月4日、第7回調査研究

委員会(位田宗一委員長)が開催された(AOU事務局・会議室、出席者9名)。

同委員会では左記の議題を審議。

◎「店舗数と設置機械台数」調査報告について

実態調査の集計結果がまとまり、集計業務を委託した調査会社(RJC)から、集計資料が提出された。資料に基づき報告書を作成することとし、掲載項目及び内容について検討し、以下を決めた。

①表記中の「ウェイトバック」の注釈を入れる。

②広域3社の比較表を掲載するかどうかについて討議されたが、掲載することに決定。

またその比較表において、「広域3社」と「広域3社以外」の項目だけでなく、「全体」の項目も追加する。

③P18以降に出てくる「規模別分布状況」の円グラフにおいて「%」の表記を追加する。

また、「○○ページ参照」と入れ索引ししやすいようにする。

④「都市規模別」の表について注釈を入れる。

⑤「人口規模別」の表について、参考にした文献名と年月日を入れる。

⑥色刷(配色など)については、委員長と事務局の決裁事

項とする。

⑦報告書の配付先は、都道府県協会各1冊、アンケート回答者1票1冊の無料進呈とし、AOU傘下会員に県協会を通して1冊2000円の限定販売とする。

◎「会員名簿」作成について
今春発行予定だったが、各都道府県協会役員改選の時期と重なり、細部にわたる訂正と見直しのため発行が遅れてしまった。また6月中旬に改選の協会もあるため締切りは6月中旬とし、発行は7月上旬から中旬の予定。以下決定事項。

①名簿に「1997年7月1日現在」と記入する。

②配付先は会員1205社、都道府県協会各10冊。

③名簿のデザイン等は事務局に一任する。

◎その他
事務局より平成9年度における調査研究委員会の予算概要について説明。

第29回運営委員会

平成9年度事業推進等につき審議(6/10)

6月10日、第29回運営委員会(入江昭彦委員長)が開催された(AOU事務局、午後2時～午後4時50分、出席10名)。

同委員会では左記の議題を

審議。

◎平成9年度事業推進について

①3団体幹部懇談会
7月第2週に開催を予定し、AOUからの議題は、規制緩和、第3回「ゲームの日」開催、業界実施調査等を提案する。規制緩和については、事前に理事会での討議を経ること。

②地区協議会長会議
各地域での討議を踏まえて9月上旬に開催する。そのために「景品提供に関する自主規制の徹底」「組織拡充」その他各県、各地区における問題点のとりまとめ方等を連絡しておくこと。

③理事会
7月1日(火)に開催し、規制緩和等についてを討議する。

④全国大会(全国協議会長会議)
10月23、24日に石川県で開催し、併せて全国協議会長会議を行うこと。

⑤障害者ふれあいフェスティバル
川楠委員より、本年度は「ゲームの日」イベントの一つとして東京都協会が担当する旨の広報委員会での討議結果が提案された。

⑥店舗管理者研修会
⑦青少年指導員養成講座
⑧AOUセミナー等

畑委員より、7月に研修委員会を開催し、地区協議会の意向を踏まえて開催地域や日程を討議するとの報告があった。

◎「公益法人の指導監督基準」への対応
監督基準に沿った役員構成については、日程上平成10年5月開催の通常総会(役員改選期)を視野に入れたの検討を進めることも必要。

AOUが公益法人である必要については、見直しを含めて検討してはとの意見も出されたが、公益法人であることの価値が大であるとの意見が大勢をしめた。外部役員の導入により、視野を広げた活動が可能になる等の前向きな対応をする方向で話し合わせ、次の理事会に報告説明等提案すること。

◎その他
③遊技機のいわゆる「抱き合わせ」について、新たに委員会を設置してはとの意見が出されたが、取引の具体的実情がいまひとつ明らかでない、メーカーとオペレーター双方にそれぞれ言い分がある。単に「話し合い」をして本当に解決することか等の意見があり、この問題点の取扱についての具体案は提示されなかった。

各地協会



形 定例会を開催

山 次期会長の進出について
5月28日

山形県アミューズメント施設営業者協会（佐藤昭一会長）では5月28日、定例会を開催した（萬代、午後6時～、9社11名出席）。

審議された議題は左記の通り。

◎平成8年度収支決算報告

◎平成8年度監査報告

両項目について、事務局及び監事より報告があり、満場一致で承認された。

◎新入会員について

入会された（南蔵王企画の西村樹氏の紹介がされた）。

◎県警生活安全部長の講演について

県防犯協会連合会総会にて、県警本部生活安全部長より説明された「最近の犯罪情勢と防犯対策について」が、会長より紹介された。

◎懇談会について

市・県警生活安全課と行なう予定の懇談会については、事務局案が承認され、近日中の開催が予定された。

◎次期会長の就任辞退について

（布クリエートの鈴木氏より、次期会長就任辞退の説明がされた）。

◎各種活動報告について

事務局より、平成9年3月31日までの活動について報告がなされた。

馬 第4回理事会並びに第14期通常総会を開催
5月15日／6月18日

群馬県アミューズメント施設営業者協会（古山辰昭会長）

では5月22日、第4回理事会を開催した（ホテルサンラク、正午～、13名参加）。

審議された事項は左記の通り。

◎平成8年度事業・決算報告について

後日、監査終了後に決定。

◎平成9年度事業・予算案について

ほぼ原案通り総会に諮って承認する。

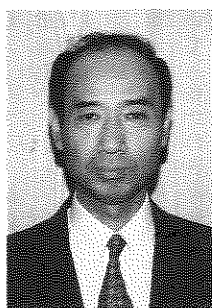
◎会長の休職について

会長の辞任に関する釈明について、理事から多数の意見が寄せられた。最終的には会長の意向を受理し、副会長の

代行制と三役理事として二の宮氏を選出した。

また、6月18日には、第14期通常総会を開催した（伊香保温泉「ホテル天坊」、午後3時～）。

総会では、まず古山会長の辞任で空席となっていた会長職について副会長3名で会合を持ち、新会長に選出された



里見治臣新会長

里見治臣氏（北関東サトミ）が挨拶した。来賓としては（財

群馬県防犯協会専務理事・金山雅一氏、群馬県警察生活安全

全部生活安全企画課営業係長・須藤稔氏、群馬県アミューズメント施設営業者協会顧問・土田武氏、（社）AOU事務局

局長・桐谷克己氏が挨拶。その後新会員として、昨年12月に

入会した（株）ビーブル（本社・東京、代表者 中村鉄也氏）、（株）トップ産業（本社・東京、代表者 村山徳三郎氏）

の2社があらためて出席者に紹介された。

議事の審議に当たっては後藤太一副会長が議長を務め議

事進行。平成8年度事業報告・決算報告、平成9年度事



群馬県協会総会の模様（6月18日）

業計画案・予算案いずれも異議なく承認となった。

10分の休憩を経て、メーカー・ディストリビューター13

社による新製品紹介を実施。また、その後の意見交換会では

桐谷事務局長が、たまごっちやその類似品を例にあげ、

景品価格の厳守を訴えたほか、モニターを使ったゲーム

での景品払い出しの禁止、メーカーの販売方法等、業界内

の問題点について話すとともに、会員拡充の必要性を話し

た。また、AOUでは会員数、店舗数などをまとめた小冊子を

7月、配付することになった。このことから、そのデータ

の一部を紹介。警察庁発表の8号営業許可店・対象外店数

3万1917店のうち、会員店舗は2万4255店で全体の

76%を占めることが発表さ

れた。

尚、総会終了後、午後6時30分からは懇親会を開催。親睦を深め合った。

知 通常総会を開催
後援会などを行なう

愛 6月9日

愛知県アミューズメント施設営業者協会（位田宗一会長）では6月9日、平成9年度通常総会を開催した（中日パレス、午後2時～4時半）。

審議された議題は次の通り。

◎平成8年度事業報告・決算

◎平成9年度事業計画・予算案

◎役員改選

尚、当日は総会に先立ち、コナミ（株）・上月景正社長の講演が行なわれた。

岡 役員会、例会、懇親会を開催
委員会報告などを行なう
5月21日

静岡県アミューズメント協会（加茂善康会長）では5月21日、役員会並びに例会、懇親会を開催した（館山寺温泉サゴロイヤルホテル、午後

3時30分～8時30分、役員会9社、会員5社9名、賛助会員8社9名参加）。

審議された議題は左記の通り。

◎委員会報告について

事業委員会

次回例会に来年度カレンダーを展示し、注文を承る。尚、「ゲームの日」の社会福祉事業は計画通り実施することになった。

・購買委員会

以前に実施していた中古機「売ります買います」を6月より再開する。共同購入については、協会マージンはない方向で進めていく。

・広報委員会

規定がなかった入会申請書の書式を、加茂会長が作成。県警及び所轄警察に、8号営業申請者へ加入を促してもら

うよう依頼した。その折、協会案内となるパンフレットが

あれば良いとの話があったので、次回例会までに広報が叩

き台となるものを作成する。

・親睦委員会

次回例会日に藤枝ゴルフにて午前7時30分よりコンペを

開催する。11月に予定してい

る研修旅行がなければ、その

時にも開催を予定。

◎AOU報告

AOUの資料類を、全員へ配布するのは費用の負担が大

きい為、重要かつ緊急を要す

ものの以外は例会の会場にて

出席者へ配布するものとする。

◎例会の活性化について

最近、例会の参加者が少ない為、協会の在り方について出席者へ意見を求めた。

◎賛助会員商品紹介

尚、次回例会は7月11日を予定。夏休み前の県警講演があるのでは、そちらと重ならないように日程を調整しながら、県警へ講演を依頼。

茨城 平成8年度定時総会を開催

3月14日

茨城県アミューズメント施設営業者協会（大野圭一会長）では、5月22日に平成8年度定時総会を開催した（笠間市・割烹旅館「城山」、午後4時、出席8社12名）。

会は梶修明理事による開会の辞でスタート。大野会長挨拶、出席報告（出席10社、委任状7社）の後、大野会長を議長に選出し、議事の審議に入った。

◎第1号議案 平成8年度事業報告

◎第2号議案 平成8年度決算報告

（監査報告・代理 宇島恒光理事）

◎第3号議案 平成9年度収支予算案

◎第4号議案 平成9年度事業計画案

以上、4つの議事に関して

は異議なく承認。また、本年度の事業活動の中で、開催を目前に控えた関東地区店舗管理者研修会（6月17日）について茨城県からは30名を目標に参加者を募集していくこととなった。

その後、3月に設立されたAM政経研究会について、同会の会長を務めるブレビの梶格康社長が中間報告を行ない、発足のあましや今後の活動について説明し、会員各社へも参加を呼びかけた。また、報告事項として副会長である（株）ナムコ・須田泰彦氏が転勤となったため、新任として（株）ナムコ・石井秀和氏が出席者に紹介された。

以上をもつて定時総会は終了となり、引き続きメーカーなど11社による新製品紹介が行なわれた。

午後6時30分からは、茨城県警察本部生活安全総務課課長補佐・倉田泰近氏を来賓に招き、懇親会を開催。また翌23日には笠間C・Cで懇親ゴルフコンペを実施。大野商事（株）の大野佳之氏が見事、優勝を飾った。

東京 TAMOA懇親ゴルフ会を開催

6月5日

東京都アミューズメント施設

設営業者協会では6月5日、懇親ゴルフ会を開催した（桜ヶ丘カントリークラブ、23人出席）。

優勝は（株）後楽園ロコモティヴ・小関捷吾氏。

尚、次回理事会は7月10日に予定されている。

山 ゴルフコンペ・懇親会を開催

6月19日

富山県アミューズメント協会（秋田康夫会長）では6月19日、ゴルフコンペを開催した（氷見カントリー、午前11時29分、午後5時、20人出席）。

第一位は、水野孝夫氏（（株）バンウエーブ）。

奈良 第8回定時総会を開催

5月22日

奈良県アミューズメント施設営業者協会（松村克彦会長）では5月22日、第8回定時総会を開催した（救済会館やま）。

午後4時、8名出席、委任状5名）。

審議された議題は左記の通り。

◎平成8年度事業報告
◎平成8年度収支報告
◎平成9年度事業報告（案）

◎平成9年度収支予算（案）
収支予算（案）について事務局より概略が説明された。その後、前期繰越金16万7000円を、13万円と訂正。結果、後期繰越金及び合計金額を、それぞれ13万6000円、6万5000円と訂正した。

以上4つの項目について、異議なく承認された。

◎理事退任について
村岡美佳理事が、都合により辞任の意向を申し出、全員が了承した。

氏は協会設立時より理事として活動に尽力されたことから、協会より感謝状並びに金一封を贈呈し、労をねぎらった。

総会終了後、同所で懇親会を開催。午後7時に散会した。

滋賀 第1回定時総会を開催

5月20日

滋賀県アミューズメント施設営業者協会（朝日正博会長）は5月20日、第1回定時総会を開催した（びわこ緑水亭）。

午後4時、7時、出席者10名、委任状出席3名）。

同総会には、滋賀県警生活安全部生活安全少年課・源田忠次調査官、滋賀県教育委員会事務局生涯学習課青少年対策室・塩崎治彦主査を来賓に招待。朝日会長、源田調査官

塩崎主査の挨拶の後、左記の議題を審議した。

◎平成8年度事業報告並びに平成8年度収支報告

◎平成9年度事業計画（案）並びに平成9年度収支予算（案）

以上、異議なく承認された。

◎その他
昨年9月に開催された協会活性化のための会合に於いて、現会長の任期は本年3月末日（実質的には当総会開催日まで）と決定していた。しかし当総会に於いて、会長留任が全員一致で承認された。

定款によると協会理事総数は15名までとなっているため、監事・相談役を除く13名全員を理事とした。

大阪 第13回定時総会を開催
役員改選などを行なう
5月12日

大阪府アミューズメント施設営業者協会（川楠俊太郎会長）は5月12日、第13回定時総会を開催した（ホリデイイン南海大阪、午後5時、出席者47名、委任状出席53名）。

同総会には、大阪府警生活安全部保安第一課・太良木勝課長を来賓に招待。川楠会長・太良木課長の挨拶の後、左記の議題を審議した。

◎平成8年度事業報告

◎平成8年度収支報告
◎平成9年度事業報告（案）
◎平成9年度収支報告（案）
以上、異議なく承認された。

◎理事任期満了につき選任の理事全員の留任が承認された。

◎役員改選
会長および副会長職について理事全員による互選を行なった。その結果、現在の正副会長両氏の留任と決定、承認された。

岡山 OAMO親睦旅行を実施
6月5、6日

岡山県アミューズメント施設営業者協会（松田次雄会長）では、6月5日、6日にかけて、毎年恒例のOAMO親睦旅行を開催した。今回の行き先は北陸。17名が参加し、ゴルフに観光にと楽しんだ。13名が参加したゴルフ組は2日間ともブレイ。初日は片山津ゴルフクラブにて行なわれ、（株）エムエースの佐藤一成氏が優勝。2日目は加賀美蓉カントリー倶楽部にて開催され、（株）西日本ツーリストの宮崎幸男氏が優勝を飾った。一方の観光組は能登半島や金沢兼六園などを巡り風光明媚な観光名所を堪能した。

